

令和3年度 泉台小学校 学校経営方針

<昨年度までの成果>

- ・下級生が最上級生を手本とする校風
- ・あいさつと言葉遣いのよさ
- ・北九州市学力調査は市の平均を維持（算数は大きく上回る学年も）
- ・職員の丁寧な保護者対応とチーム力

学校教育目標

心豊かにたくましく生きぬく
実践力のある子どもの育成
～徳・知・体の調和のとれた人間の育成～

<今年度の課題>

- ① 不登校傾向児童へのきめ細かな対応
- ② 学力、体力向上（新しい生活様式）
- ③ 施設の改修（大規模改修2年目）
- ④ 特別に支援を要する児童への対応
- ⑤ 教師の指導力向上

目指す学校像

- ・新しい取組を取り入れ、子どものために動いている学校
- ・教職員にとって協働の喜びに溢れる学校
- ・保護者・地域にとって信頼できる学校
- ・子どもにとって登校が楽しみな学校

目指す子ども像

あ あいさつをする子ども
い いつもやさしくできる子ども
う 美しい学校にしようとする子ども
え 笑顔で体を動かす子ども
お お話を最後まで聞く子ども

目指す教師像

- ・個々の目標を設定し、専門性・指導力の向上を目指す職員
- ・「チーム泉台」としての自覚をもつと共に、相互で支え合い伸びていく職員（よりよい同僚性）
- ・自己の職責を自覚し、公務員としてふさわしい行動のできる職員

今年度テーマ「広げる」・「つなぐ」

4つの重点目標と具体的な方策

1、学力・体力の向上 ②⑤①

- ・「『わかる授業』づくり5つのポイント」→授業の質の向上
- ・SDGsの視点を踏まえた実践
- ・全校共通の朝自習課題、コグトレの実施
- ・家庭学習の共通理解と学年毎の独自性
- ・「ひまわり学習塾」の活用（3年生）
- ・学力・体力調査の結果の分析・活用
- ・サポートシステムの活用

2、豊かな心の育ち ④①

- ・たてわり活動で異学年との交流・保育園や年長者との交流
- ・あいさつ週間・チャイム週間・廊下週間・そうじ週間の設定と、意識化・徹底
- ・道徳科の指導時間の確保
- ・各学級での「よいところみつけ」
- ・「こころとからだの健康相談」を継続的に実施（年3回～）

3、学校組織の充実 ④②①

- ・「チーム泉台」としての意識
「一人にさせない学校体制づくり」（市教委）
- ・管理職への「報告・連絡・相談」の徹底
- ・生徒指導と保護者対応は「さ・し・す・せ・そ」
- ・関係機関と連携した不登校対応やケース会議
- ・全職員による食物アレルギー児童の把握と適切な対応（養護教諭・栄養教諭を中心に）

4、指導力の向上 ⑤②①

- ・新しい教科書を活用した授業展開の工夫
- ・学力向上を主題とした共同研究（担任全員による授業）
- ・若年教師の指導力向上と、ベテラン教員の「技」の伝達
メンター制度の活用（泉ダイニングの実施）、
OJTとOff-JT
- ・「授業を見る」機会の確保
- ・客観的データの活用（見える化・評価・検証）

新しい取組 ③⑤①

- ・大規模改修に対応した学校生活
- ・「新しい生活様式」に基づいた学校行事や学びの創造
- ・新しい教科書に沿った「授業改善」
- ・新採教員・若年教員の育成
- ・図書館職員、学力向上推進リーダーの配置

「チーム泉台」の基盤

- 自分を大切に → 働き方改革への意識
- 信頼を大切に（体罰・飲酒運転・個人情報への漏洩）
- ・机上や持ち物の整理（危機管理につながる）
- ・電話対応「泉台小学校の〇〇です」と名乗り誠実に
- 児童・保護者を大切に → 「思い」「心」「情熱」